

済生会小樽病院 公開・オプトアウト書式		
①	申請番号	R7-7
②	研究課題名	上腕骨近位端骨折の診断と治療成績および影響を与える要因の解析
③	情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	当院における上腕骨近位端骨折症例の疫学と臨床所見、画像所見、治療成績を調査し、診断や治療成績に与える要因を解析して治療成績の向上を目指す。適格症例の匿名化された診療情報を集計し、症例の画像的および機能的成績について後方視的に解析する。
④	利用または提供する情報の項目	①年齢、②性別、③既往歴、④家族歴、⑤病歴、⑥診断名、⑦治療内容（保存治療内容、手術方法、術後治療）、⑧機能（関節の動きや不安定性、筋力、日常生活での障害）、⑨外観、⑩画像（エックス線、CT、MRI）の評価を行い、治療前後で比較検討します。また、⑪社会・スポーツへの復帰状況、⑫合併症、⑬2次骨折、⑭生命予後を調査します。
⑤	対象者及び対象期間	当院で2013年8月1日～2025年3月31日の間に済生会小樽病院整形外科において、上腕骨近位端骨折の治療を受けられた方を研究対象とする。
⑥	利用の範囲	研究者および研究代表者、全国学会や国際学会で発表し論文報告する
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院 【診療部長 織田 崇】
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
 なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。